

平成 28 年度 事業報告書

平成 28 年度は、主に以下の事業を展開して参りました。

1. 顕彰事業

医学・医療分野の教育及び地域医療において創造的かつ先駆的諸活動を行い、大きな成果を挙げた実践者又は実践グループを顕彰することを目的に、平成 26 年度より「昭和上條医療賞」を創設し、顕彰事業を開始しました。

この顕彰事業では、全国の医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、理学療法士会、作業療法士会、医系大学、昭和大学同窓会等約 500 か所へ募集活動を実施し、9 件の応募がありました。平成 28 年 10 月 28 日開催の選考委員会の厳正な審査を経て、理事会で 3 件を採択しました。

昭和上條医療賞授賞式は、平成 28 年 12 月 19 日に挙行し、受賞者を表彰いたしました。

受賞者及び活動テーマは次のとおりです。

医療人育成部門 1 件

受賞者	所属機関	活動テーマ
狭間研至	一般社団法人 日本在宅薬学会 理事長	超高齢化社会における薬局・薬剤師活用 に向けた生涯研修システムの構築

地域保健医療貢献部門 2 件

受賞者	所属機関	活動テーマ
うすき石仏ね っと運営協議 会 代表 舛友 一洋	大分県臼杵市医師会医 療福祉統合センター センター長	ICT を利用し、地域住民、患者が安心して 日常生活を過ごすために必要な患者本位 の医療・福祉サービスの基礎づくりを目指 す
野島 あけみ	在宅療養支援 楓の会グループ 副代表	最後まで地域で生きる社会づくりを目指し た訪問看護事業の実践

選考委員会委員

氏名	主な現職等
木内 祐二 委員長	昭和大学医学部薬理学講座医科薬理学部門教授
市川 幾恵 委員	昭和大学看護キャリア開発・研究センター長
倉田 知光 委員	昭和大学富士吉田教育部教授
黒田 優 委員	東邦大学医学部解剖学講座教授
村岡 功 委員	早稲田大学スポーツ科学学術院教授

2. 学会等助成金事業

医学・医療に関する学会等の活動を支援するために、平成 26 年度より新たに学会等を助成するための事業を開始しました。

この助成金事業には、前期 3 件、後期 2 件の応募があり、平成 28 年 4 月 28 日及び 10 月 31 日開催の選考委員会の厳正な審査を経て、理事会で 4 件を採択し所定の額を助成しました。

前期採択 2 件

「日本薬物動態学会 第 31 回年会」
信州大学医学部附属病院・薬剤部 大森 栄

「第 29 回日本小腸移植研究会」
名古屋大学医学部附属病院 移植外科 小倉 靖弘

後期採択 2 件

第 8 回 日本ニューロリハビリテーション学会学術集会・第 6 回日韓ニューロリハビリテーション学会
富山大学医学部 脳神経外科学講座 教授 黒田 敏

第 40 回 日本基礎老化学会
国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 副所長 丸山 光生

3. 会議の開催

理事会、常務理事会、評議員会等を次のとおり開催しました。

開催日		会議名
平成 28 年	4 月 28 日	常務理事会
	5 月 23 日	第 15 回理事会
	5 月 24 日	常務理事会
	6 月 16 日	定時評議員会
	6 月 21 日	常務理事会
	7 月 25 日	常務理事会
	8 月 26 日	常務理事会
	9 月 6 日	みなし決議に関する第 16 回理事会
	9 月 21 日	みなし決議に関する臨時評議員会
	9 月 30 日	常務理事会
	10 月 31 日	常務理事会
	11 月 11 日	みなし決議に関する第 17 回理事会
	11 月 28 日	常務理事会
	12 月 26 日	常務理事会
平成 29 年	1 月 6 日	常務理事会
	2 月 7 日	第 18 回理事会
	2 月 20 日	常務理事会
	3 月 27 日	常務理事会

4. その他

(1) 寄付金収入

平成 28 年度の寄付金収入は 8,115,000 円でした。

学校法人昭和大学 8,000,000 円

一 般 115,000 円

(2) 広報活動

ホームページ等により引き続き、当公益財団の事業を広く発信しました。